

抗菌性能・抗ウイルス性能と 安全性において、SIAAの基準をクリア

第三者機関による証明書も取得済み。これらは国際標準ISO22196法（抗菌）、国際標準ISO21702法（抗ウイルス）により評価された結果に基づいており、抗菌・抗ウイルス性能を認められました。

※製品上の特定ウイルスの数を減少させます。※抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。※SIAAの安全性基準に適合しています。



● SIAA (抗菌製品技術協議会) とは

適正で安心できる抗菌・防カビ加工製品の普及を目的とし、抗菌剤・防カビ剤および抗菌・防カビ加工製品のメーカー、抗菌試験機関が集まってできた団体です。業界だけでなく、消費者代表、専門家および行政などの幅広い意見を聞きながら、抗菌加工製品に求められる品質や安全性に関するルールを整備し、かつそのルールに適合した製品の安心のシンボルSIAAマーク表示を認めています。

● SIAA 安全性について

急性経口毒性	飲み込んだときの有害性
皮膚への刺激性	長く触れたときの炎症など
変異原性	遺伝子(DNA)への影響
皮膚感作性	アレルギー

測定機器(ガラスコーティング) 実施例



※弊社では感染拡大防止のため測定機器に本ガラスコーティング材を塗布しております。



SIM (Smart Information Monitor)

液晶ディスプレイによるエネルギーシステム。

一括操作および管理を可能に。

※液晶画面にガラスコーティング材を塗布することが可能でございます。



いのちをつなぐ。私たちがいます。

日本各地に拠点を配置し、お客様の要望にすばやく対応。病院さまから信頼されるファシリティーサービスプロバイダーを目指し、いつもと変わらず安全に安心して医療設備や医療機器を使い続けられるよう確かなファシリティーサービスを提供します。



本社/東京営業所 TEL: 03-3556-3030
北海道出張所 TEL: 011-241-4378
盛岡営業所 TEL: 019-604-6767
仙台営業所 TEL: 022-247-6661
郡山出張所 TEL: 024-927-4100
大宮営業所 TEL: 048-640-7101

新潟出張所 TEL: 025-255-5307
長野出張所 TEL: 026-256-9277
千葉営業所 TEL: 047-475-3312
横浜営業所 TEL: 045-753-9041
静岡営業所 TEL: 054-237-6636
名古屋オフィス TEL: 052-972-6298

京都営業所 TEL: 075-604-6315
大阪営業所 TEL: 06-6310-6780
神戸営業所 TEL: 078-579-8772
岡山出張所 TEL: 086-296-0309
四国営業所 TEL: 087-815-1123
広島営業所 TEL: 082-504-6582

北九州営業所 TEL: 093-963-8123
福岡営業所 TEL: 092-575-0017
鹿児島出張所 TEL: 099-812-8319
AMC事業部
東京営業所 TEL: 03-3556-8219

感染拡大防止のために

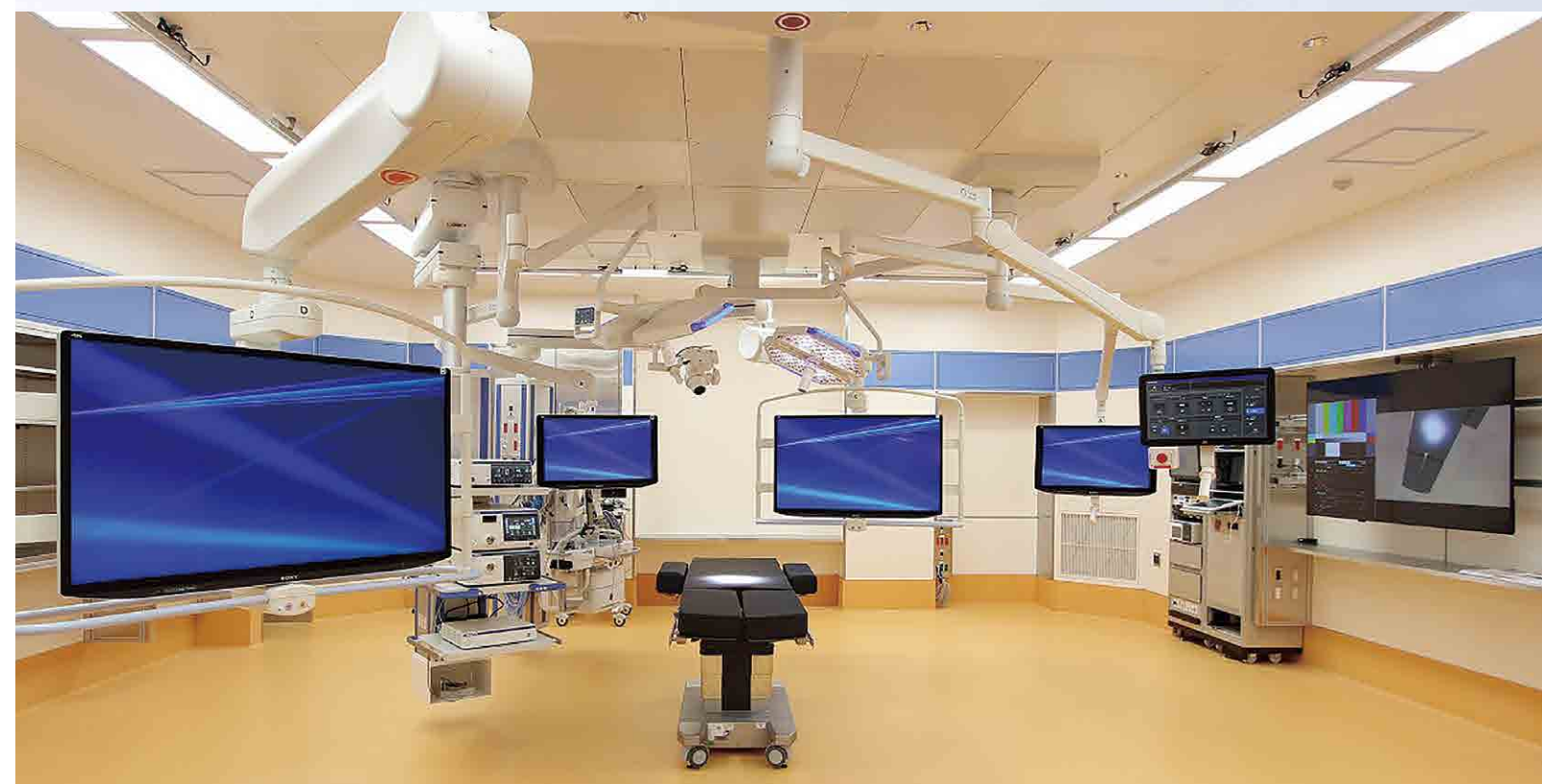
抗菌・抗ウイルス効果



塗布により空気中の水分と反応し、高純度のガラス被膜を形成。

汚れや傷から守るだけでなく、抗菌・抗ウイルスの効果があります。

手術室内の壁、医療ガスアウトレット、スイッチ類、コンセント、无影灯など
日常清掃に苦慮されている場所に施工可能です。

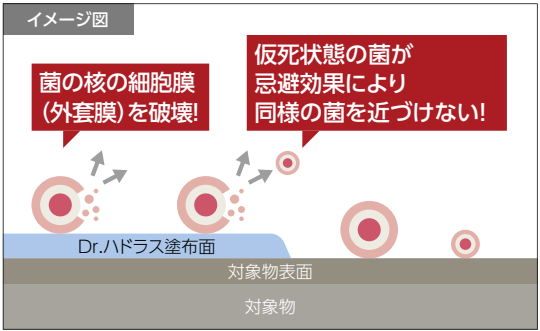


業界初 「抗菌」「抗ウイルス」 2つの機能

対象物表面を極薄ガラス被膜で覆い、菌やウイルスへの感染リスクを**大幅に低減!**（その他、擦り傷からの保護、耐久性、透過性、耐熱性等、また美観も向上）

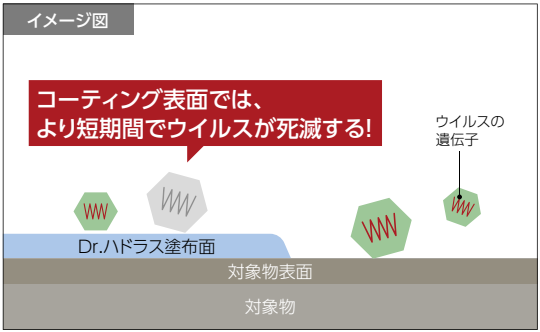
抗菌

同種菌に危険情報を伝えた後（忌避効果）、育成に必要な栄養分等を得られなくなり、やがて死滅。

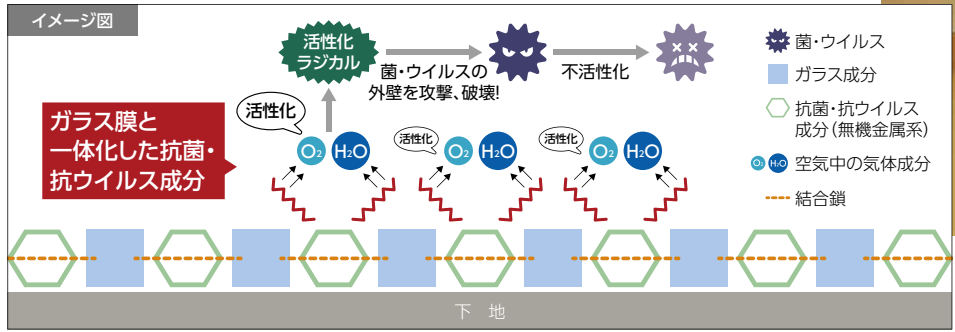


抗ウイルス

コーティングによりウイルスの生存期間を大幅に短縮し、感染リスクを低下させる。

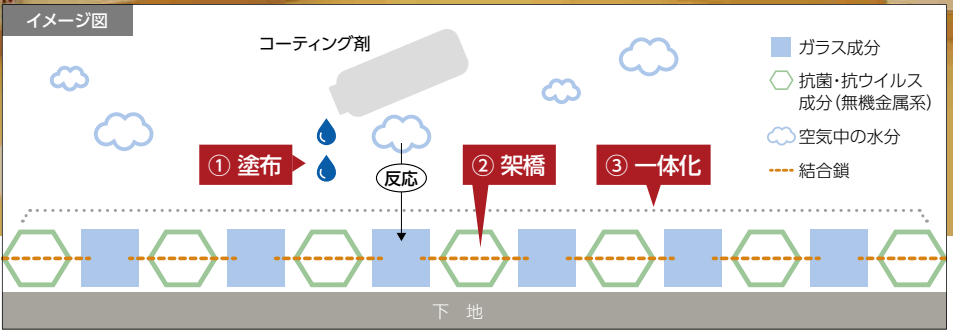


MECHANISM



抗菌・抗ウイルス効果メカニズム

- ① ガラス膜と一体化した抗菌・抗ウイルス成分が、空気中の気体成分（ O_2 、 H_2O など）を活性化させて細胞膜を攻撃するラジカルへ変換する。
- ② ①で発生した活性化ラジカルが、菌やウイルスの外壁を攻撃し、破壊する。
- ③ 菌やウイルスが不活性化（=死滅）し、感染リスクを減少させる。



ガラス膜形成メカニズム

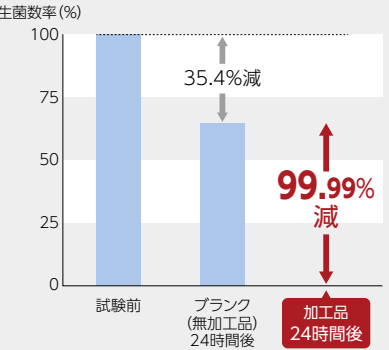
- ① 塗布 コーティング剤を塗り込むことで、下地表面に成分が塗布される。
- ② 架橋 空気中の成分がガラス成分と反応し、結合鎖（結合の手）が形成され、ガラス成分同士がつながってガラス膜が形成する。
- ③ 一体化 ガラス成分の結合鎖（結合の手）の間に抗菌・抗ウイルス成分が組み込まれ、ガラス膜と一体化する。

EVIDENCE

抗菌

※菌により効果は異なります。

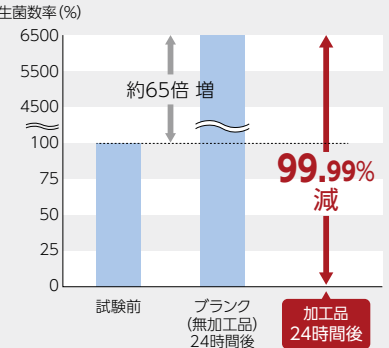
黄色ぶどう球菌



施工により、24時間後の生菌数率がほぼ0であることを確認。

・試験項目: 抗菌性試験
・試験方法: JIS Z 2801 抗菌加工製品—抗菌性試験方法・抗菌効果
・試験菌株: 黄色ぶどう球菌
・減少率: 99.99%

大腸菌



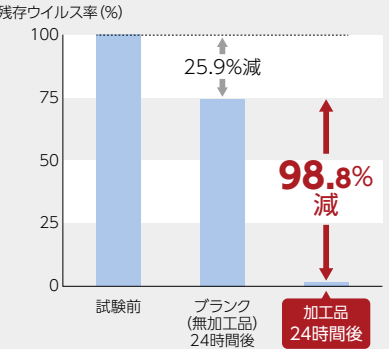
施工により、24時間後の生菌数率がほぼ0であることを確認。（ブランクでは大幅増）

・試験項目: 抗菌性試験
・試験方法: JIS Z 2801 抗菌加工製品—抗菌性試験方法・抗菌効果
・試験菌株: 大腸菌
・減少率: 99.99%

抗ウイルス

※ウイルスにより効果は異なります。

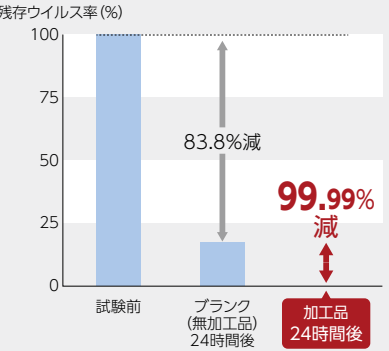
インフルエンザウイルス



施工により、24時間後の残存ウイルス率が大幅に低下することを確認。

・試験項目: 抗ウイルス性試験
・試験方法: ISO 21702:2019 / 洗い出し液: SCDLP培地
・試験ウイルス: インフルエンザウイルス
・減少率: 98.8%

ネコカリシウイルス（ノロウイルス代替）



施工により、24時間後の残存ウイルス率がほぼ0であることを確認。

・試験項目: 抗ウイルス性試験
・試験方法: ISO 21702:2019 / 洗い出し液: 血清を終濃度10%となるように添加したSCDLP培地
・試験ウイルス: ネコカリシウイルス
・減少率: 99.99%